

PPA方式による県有施設への太陽光発電設備等導入業務
公募型プロポーザル選定委員会審査に係る評価基準

1 評価項目及び配点等

企画提案書	評価項目	評価の視点	加重倍率	配点
全般	企画提案書全般	具体的かつ分かりやすい提案となっているか	1	5
業務の実施内容 (様式②-1)	太陽光発電設備容量	次の式により評価点を算定する。 $\text{評価点} = 20点 \times \frac{\text{事業者提案の太陽光発電設備の出力の合計(県庁+運転免許センター)}}{\text{最大の提案太陽光発電設備出力の合計(県庁+運転免許センター)}}$ ※評価点は小数点以下切り捨て		20
	設備設置仕様	設備の設置方法は実現性があるか、また安全性が高く、施設の構造安全性への影響が小さいものになっているか	4	20
	防水施工方法	施設の屋上に設備を設置する場合、施設の防水機能への影響を最小限にする防水施工方法となっているか。また、県が防水状況等を点検しやすい仕様になっているか。	4	20
	周辺環境への配慮	周辺環境(反射光等)に配慮した提案となっているか	1	5
	電気料金単価	次の式により評価点を算定する。 $\text{評価点}^{\ast 1} = 20点 \times A(\text{県庁配点係数}) + 20点 \times B(\text{運転免許センター配点係数})$ $A^{\ast 2} = \frac{\text{参考価格(県庁)} - \text{事業者提案価格(県庁)}}{\text{参考価格(県庁)} - \text{事業者提案最低価格(県庁)}}$ $B^{\ast 2} = \frac{\text{参考価格(運転免許センター)} - \text{事業者提案価格(運転免許センター)}}{\text{参考価格(運転免許センター)} - \text{事業者提案最低価格(運転免許センター)}}$ ※1: 評価点は小数点以下切り捨て ※2: ただし、事業者提案価格 ≥ 参考価格の場合、A(またはB)は0として算定する。		40
その他独自提案	事業実施の効果を地域に波及させるための創意工夫があるか	2	10	
業務の実施体制 (様式②-2)	県内業者の活用	県内事業者が可能な限り活用されているか	2	10
	工事(設計・施工)における実施体制及び計画	円滑かつ確実に進められる工事計画、実施体制となっているか	2	10
	維持管理・メンテナンスの実施体制及び計画	無理のない維持管理・メンテナンス計画、実施体制になっているか	3	15
	故障・緊急時の対応体制	故障、緊急時の体制及び対応内容が明確に示され、安定した事業実施が見込まれるか	3	15
	事業実施中のリスク対応	事業実施中に想定されるリスクについて十分対応できる提案になっているか。保険の内容、損害保険は妥当か。	2	10
事業資金計画・経営状況	資金調達計画、財務状況等に問題がないか	2	10	
業務の実施スケジュール (様式②-3)	スケジュール	円滑かつ無理のないスケジュール管理となっているか	2	10
合計(公募型プロポーザル選定委員一人当たり)				200
評価値(公募型プロポーザル選定委員5人の合計評価点)				1,000

2 評価方法(算定式により評価する項目を除く)

(1)各評価項目について、以下の6段階の評価を行う。

- 5点: 優れている
- 4点: やや優れている
- 3点: 一定水準を満たしている
- 2点: やや劣っている
- 1点: 劣っている
- 0点: 提案なし又は不適

(2)評価点は、各項目の評価結果に指定された加重倍率を乗じて得られた点数とする。

3 第1順位(最優秀提案者)の決定方法

- (1)全委員(5人)の合計評価点が600点(満点(1,000点=200点×5人)の6割)に満たない提案事業者は失格とする。
- (2)(1)により失格した提案事業者を除いて、出席委員の評価点数の合計が最も高い提案を第1位順位とする。
- (3)評価点が同点の場合、出席委員の多数決により第1位順位を決定する。それでも決しない場合は、委員長が第1位順位を決定する。